

## しないめぐ 市内巡り (7月3日)



パスカル三田では、商品の説明をしてもらったり、倉庫にたくさんの野菜などが保管されている様子を見せてもらったりしました。

パスカル三田で売っている野菜の特徴は、出荷された農家の方が値段を決めていて、作っている方によって袋に入っている本数や大きさもちがうので、自分でどれを買うのか考えて買うことができる点にありました。子どもたちは、均一な野菜が並べられているスーパーとのちがいを考えながら、説明を聞いていました。

説明を聞いた後は、自分たちで買い物をしました。  
お店を回っていると、野菜、牛肉、豚肉、お米・・・三田ではおいしいものがたくさん作られている！と実感しました。



お家の人に頼まれた野菜、おいしそうで思わず自分が食べたくなったもの、プレゼントする花など、みんな時間ぎりぎりまで買い物を楽しみました。

# ふるさと学習館

## 【せんたく体験】 【石うす体験】 【あかり体験】

ふるさと学習館では、まず、せんたく体験をしました。せんたく板の歴史を教えてくださいました。後、実際にせんたく板を使ってハンカチを洗ってみました。一枚一枚、手洗いで洗っていく大変さや、冬場は冷たい水で洗わなければならないので大変そうだななど、洗濯機の便利さを実感していました。

続いて、石うすを使ってきな粉を作る体験をしました。昔は、大豆をひいてきな粉にするのは、子どもの仕事だったそうです。

最後は、あかり体験。今は蛍光灯やLEDがありますが、昔は植物の油を灯したり、ろうそくを明かりに使ったりしていたことなどを、昔の道具を見せてもらいながら説明していただきました。



## モリタ（消防車の組み立て工場）の見学

モリタでは、消防車をどのようにして組み立てているのか、どんな消防車を作っているのかなど、詳しく教えてくださいました。小さい消防車を作るのに2カ月ぐらい、はしご車では6カ月もかかること。また、点検作業では、命を助ける車であることから、99点でも不合格で、100点でなければならないことなど、細心の注意をはらい消防車が作られていることに、子どもたちは驚いていました。

